

佐世保市 教育センターだより

No.271

令和2年6月30日

*Sasebo City Educational Center*佐世保市教育センター
佐世保市保立町 12-31
TEL (0956) 76-7331

「Yes, I can see now.」

佐世保市教育センター
所長 木原 健一

先日、久しぶりにチャップリン作「街の灯」を見ました。

浮浪者の男（チャップリン）が、ある日街角で目の不自由な貧しい花売り娘と出会い、一目ぼれしてしまいます。なけなしの金で一輪の花を買う男。場を去る時に偶然車のドアが閉まる音がしたため、花を買ってくれたのはお金持ちの貴公子だと思い込む娘。

それから、すれ違い、勘違いのドタバタコメディが続きます。男は自殺しようとしていた富豪を助けて友達になり、娘一家の払えない家賃や目の手術費のために懸命に働き、懸賞金をかけてボクシングにも挑戦します。

何とかまとまったお金を渡すことに成功するものの、誤解から投獄されてしまい、出所後に偶然あの娘と再会します。

目の手術も商売も成功し、今や自分の店で生き生きと働く娘。以前とは全く違います。娘は、自分を見つめるみずばらしい格好の男に一輪の花とコインを恵もうとする。あわてて逃げ去ろうとする男を追いかけて、コインを握らせようと男の手を握る。その手のぬくもり、感触から気づくのです。この男こそかつて自分を救ってくれた人、現れるのをずっと待っていた人だと。そして、ラストシーン。

You? (娘) あなただったの?

You can see now? (男) 見えるんですね?

Yes, I can see now. (娘) はい、見えるんです。

男（チャップリン）の印象的な破顔で幕が下ります。感動的な場面です。

新型コロナウイルス感染症対策で、いわゆる「3密」を避けるように求められています。本来、群れて社会を構成する動物であるはずの人間が、一定の距離を開けざるを得ない皮肉な状況です。「街の灯」の娘も男の手を握ることがなかったら、分かり合えないままだったかもしれません。

学校現場でも、臨時休業を余儀なくされました。関連して、GIGAスクール構想や遠隔授業の導入

が議論されていますが、「コロナ」によって、早まりそうな勢いです。近い将来、学校教育の在り方も大きく変わるかもしれません。

新たな知識を学んだりスキルを身に付けたりするのは、教師として当然のこと。その上で考えるべきは、「遠隔」になっても「ICT」を介しても、教育効果を保障できるのか？ということです。

もっと言えば、人が人を育てる場である学校、そして教師の役割とはそもそも何なのか。今こそ、改めて考え直す契機かもしれません。手を握らずとも、子どもを変えられることができるのか。離れていても教師への信頼は維持できるのか。

佐世保市教育センターは、教職員の資質、実践指導力、職務遂行能力の向上と研究成果の還元、教育情報の提供を主な業務としています。中でも、教職員の資質向上は、法令でも義務付けられており必須の要件といえます。

研修中は、子どもや教室からいったん離れることになります。しかし、異なる環境に身を置き、様々な人たちと情報を交換し、じっくり考え込むことで、見えてくるものがあるはずですよ。今まで気づかなかった新たな気づきがきっと自己を成長させ、資質向上につながると思います。

私たち所員一同、全力でサポートいたします。ぜひ、積極的にご活用ください。

（「代替研修」が増えて、ご迷惑をかけています。どうかご了承ください。）

「街の灯」は、ラストがハッピーエンドなのかそうでないのか、議論が分かれるようです。ただ、私はハッピーエンドだと信じています。

自立した娘には、はっきり見えたのだと思うのです。自分のことを素直に喜んでいる男の、外見の奥にある優しい心が。そしてわかったのです。人間にとって一番大切なものが。手を放した後で。だから“Yes, I can see now.”なのだと思います。

私たちも研修を通して教育の本質を突き詰め、未来の教育を見すえましょう。

令和2年度 事業内容紹介

1 佐世保市教育センター方針

教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、もって教育の進歩発展に資する。

- (1) 経年研修体系の充実を図る。
- (2) 専門的・継続的な研究調査を行う。
- (3) 教員の研修活動の推進を図り、教員の資質及び指導力向上を目指す。
- (4) 教育相談業務の充実を図る。
- (5) 教育成果の教育現場への還元と教育情報の提供を行う。
- (6) 関連機関との連携を図り、研修の場と機会を広く提供する。

“深 ま り”のある研修 ～ 佐世保市の課題等に対応します ～
 “つ な が り”のある研修 ～ 多様な連携をはぐくみます ～
 “ゆ と り”のある研修 ～ 質の向上と効率性を追求します ～

2 事業概要

主題 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくみ、生きる力を育てる教育の創造
 【研究調査】

プログラミング教育（2年次）

主題「佐世保市版モデルカリキュラムの作成
 ～小学校プログラミング教育の円滑な実施に向けて～」
 ◆佐世保市教育センター教育フォーラムでの発表
 ◆研究のまとめ・リーフレット作成

小中学校理科（1年次）

◆仮説検証のための実践授業
 及び研究協議

第2回佐世保市教育センター教育フォーラム開催！

令和3年1月22日（金）に「第2回佐世保市教育センター教育フォーラム」を開催する予定です。

第1部

研究調査「プログラミング教育」の発表
 及び授業改善研修等の実践報告

第2部

記念講演

講師 宮崎大学 副学長 新地 辰朗 先生



【教員研修】

本年度は、285の研修講座を計画しております。詳細につきましては、佐世保市教育センターホームページでご確認ください。

なお、今後新型コロナウイルス感染拡大防止のために、研修会の中止や個人研修などへの代替の可能性もございます。

令和2年度 職員・講座責任者・研究員・実践協力員

1 職員

職 名	氏 名	担 当 業 務 等
所 長	木原 健一	事業・事務の総括、3館連携事業関係
副主幹	山口 貴弘	情報教育研修総括・企画・運営、研究調査「プログラミング教育」
副主幹	川上 登	研修・教育研究事業総括、教育関係機関連携、課内スケジュール、6～10年目研企画・運営
副主幹	永田 博	シリーズ研修講座総括、初任研企画・運営、職能研修、道徳関係
副主幹	田端 隆二	シリーズ研修講座企画・運営、2～5・16年目研企画・運営、職能研修
主 査	尾崎慶次郎	情報教育研修企画・運営、研究調査「プログラミング教育」
主 査	松尾 瞳	シリーズ研修講座企画・運営、中堅研企画・運営、職能研修、外国語・英語関係
所 員	森澤 宏	職能研修、授業改善研修、関係機関連絡・調整・渉外、掲示
所 員	益田 和紀	研究調査「プログラミング教育」、職能研修、授業改善研修、掲示
所 員	澤田 忠義	研究調査「小中学校理科」、職能研修、授業改善研修、掲示、若手教員の訪問相談
所 員	三浦 薫	経理、庶務、教育資料の管理・整理

2 講座責任者

(1) 研究調査(2名)

	氏 名	所 属 校
プログラミング教育	内川 尚浩	大 野 中
小中学校理科	並川 和彦	潮 見 小

(2) 授業改善研修(8名)

小学校	氏 名	所 属 校	中学校	氏 名	所 属 校
国 語	大浦美輪子	小佐世保小	国 語	前田 和子	光 海 中
社 会	酒井 俊宏	日 宇 小	社 会	田 雑 健	小佐々中
算 数	蒲川 法子	天 神 小	数 学	岩波 直	江 迎 中
外 国 語	松本 伸二	浅子小中	英 語	栗林 俊明	世知原中

3 研究員

(1) 研究調査(12名)

	氏 名	所 属 校	氏 名	所 属 校	氏 名	所 属 校
プログラミング教育	豊田 麻美	宮 小	岡村 康典	早 岐 小	小坂 拓哉	船 越 小
	桑原 卓也	早 岐 中	嶺石 大成	清 水 中	井手 雅裕	小佐々中
小中学校理科	納富 光俊	広 田 小	松田 健之	福 石 小	佐々野俊一	日 野 小
	瀬尾 祥江	山 澄 中	立岡 誠司	日 野 中	山下 仁子	小佐々中

(2) 授業改善研修(20名)

小学校	氏 名	所 属 校	中学校	氏 名	所 属 校
国 語	淵 直樹	黒 髪 小	国 語	木原 理香	光 海 中
	宮地 哲史	白南風小		片岡絵梨子	愛 宕 中
社 会	町田 哲郎	白南風小	社 会	鶴崎 拓也	早 岐 中
	前田圭太郎	世知原小		芥川 清樹	光 海 中
算 数	桑原 玲子	早 岐 小	数 学	山口 貴裕	日 宇 中
	摩嶋 孝俊	清 水 小		小林 隆之	山 澄 中
外 国 語	井石 和志	早 岐 小	英 語	富永 絵美	三川内中
	鈴田 康平	吉井南小		西牟田あゆみ	光 海 中
道 徳	大谷奈保子	花 高 小	道 徳	大久保恭子	広 田 中
	安永あゆ香	江 上 小		荒木 祐子	日 宇 中

4 実践協力員

(1) 研究調査 (5名)

	氏 名	所 属 校	氏 名	所 属 校	氏 名	所 属 校
プログラミング教育	大久保怜史	小佐世保小				
小中学校理科	馬場 穂垂	相浦西小	白濱 和弘	皆瀬 小	富野 洸佑	吉井北小
	川上 優作	大野 中				

(2) 授業改善研修 (115名)

		氏 名	所 属 校	氏 名	所 属 校	氏 名	所 属 校	
小学校	国 語	紀井 郁香	三川内小	野口 浩樹	広 田 小	中村 健人	広 田 小	
		福永 萌子	広 田 小	重松 昂太	広 田 小	伊藤 彩	早 岐 小	
		糸山 智華	早 岐 小	中殿めぐみ	早 岐 小	荒山あかり	針 尾 小	
		喜多岡仁美	大 塔 小	濱田 奈々	黒 髪 小	大野裕太郎	日 宇 小	
		田淵 彩子	日 宇 小	川村 有希	天 神 小	山口 麻由	福 石 小	
		早田 綾	白南風小	奥野 遼	白南風小	浦川 加奈	小佐世保小	
		沖島 幸輔	祇 園 小	辻 帆夏	祇 園 小	本村 周平	山 手 小	
		木場 友香	山 手 小	齋藤 美穂	金比良小	奈良崎雄郁	大 野 小	
		前田 歩	大 野 小	山口悠太郎	柚 木 小	荒平 大介	世知原小	
		山口 直	赤 崎 小	江村 磨	赤 崎 小	福野はづき	相 浦 小	
		中田 圭哉	相浦西小	森田 遥	相浦西小	鶴田 尚人	相浦西小	
		鯉田あゆみ	中 里 小	澤田 幸喜	皆 瀬 小	迎 有沙	皆 瀬 小	
		酒井 悠里	楠 栖 小	竹内 美輝	江 迎 小	石田 早季	鹿 町 小	
		社 会	江下 一貴	早 岐 小	森澤 佑二	清 水 小	福岩 康輔	鹿 町 小
	算 数	初村 翔子	三川内小	竹尾 真紀	広 田 小	原 桐子	広 田 小	
		小林 寿哉	花 高 小	福野 馨輝	花 高 小	今村祐紀子	花 高 小	
		中島 菜美	花 高 小	森永 礼大	早 岐 小	古川 慎悟	江 上 小	
		合野貴美子	針 尾 小	鉄山 寛子	大 塔 小	伊藤里彩子	大 塔 小	
		井福 英希	黒 髪 小	木下 夢果	日 宇 小	長村由香莉	日 宇 小	
		前川 遥	天 神 小	大石美沙希	港 小	山口菜穂子	港 小	
		池尻佳菜子	木 風 小	山田 翔太	潮 見 小	石田 一貴	祇 園 小	
		藤原 潤子	春 日 小	松本 光伸	春 日 小	尾崎 勇仁	清 水 小	
		太田 圭祐	清 水 小	法村瑠里加	大久保小	山口 廣大	大 野 小	
		川口 尚祐	大 野 小	山中 玲奈	大 野 小	森澤 杏奈	日 野 小	
		小川 祐輝	日 野 小	渡辺 美郷	日 野 小	植島 梓	相 浦 小	
		小野 詩織	相 浦 小	八幡 駿太	相浦西小	手島 沙彩	相浦西小	
			原田 実緒	相浦西小	濱村 嘉彦	相浦西小	秋本のそみ	相浦西小 大崎分校
			田崎 公康	中 里 小	喜多岡愛美	皆 瀬 小	古川 由依	吉井北小
		松永 光曜	楠 栖 小	野村智香子	江 迎 小	酒井あやか	猪 調 小	
	外国語	福田 樹里	祇 園 小	藤松功一郎	金比良小	堤 加菜子	相浦西小	
		今村 綾花	小佐々小	内田 悠	猪 調 小			
	道 徳	田中 千尋	春 日 小	明石 沙樹	大 野 小	湯浅 昭平	相 浦 小	
		志田笑美子	中 里 小	平川 結衣	小佐々小	陣内ちひろ	花 高 小	
中学校	国 語	小林 遥	日 宇 中	西平さくら	日 野 中	中添 陽介	世知原中	
	社 会	井上 博数	早 岐 中	森 雅子	日 野 中	山之内隆伸	中 里 中	
	数 学	松添 由佳	広 田 中	篠原 圭吾	崎 辺 中	野中 佑樹	中 里 中	
		原 大輝	大 野 中	口石 咲紀	吉 井 中	大川 健	小佐々中	
	英 語	池田阿佑美	早 岐 中	中尾貫太郎	愛 宕 中	竹田 真実	大 野 中	
	道 徳	森山 春菜	相 浦 中	篠田 陽介	柚 木 中	前田 広司	小佐々中	

☆問い合わせについて☆

【研修に関するお問い合わせ】佐世保市教育センター 0956-76-7331

【パソコン等に関するお問い合わせ】総合教育センター課 0956-76-7330

☆教育センターホームページ☆

<http://www.city.sasebo.ed.jp/ec-kyosen/>

(右上のQRコードからもアクセスできます。↑)

